

令和元年度第2回 国立研究開発法人物質・材料研究機構契約監視委員会
議事概要

1. 日 時：令和元年11月7日（木）15:00～17:00

2. 場 所：学術総合センター11F 共用会議室
（東京都千代田区一ツ橋2-1-2）

3. 出席者：橋本委員長、藤野委員、文野委員、藤田委員、金井委員
対応者：長野理事、塩原審議役、谷中調達室長、福智調達室長代理
古川監事室長、山下監事監査係長

4. 議題

- (1) 前回委員会議事概要について
- (2) 令和元年度第1・四半期の契約に係る点検について
- (3) その他

5. 議事概要

議題(1) 前回委員会議事概要について

事務局から前回委員会の議事概要（案）について説明があり、審議の結果、了承された。

議題(2) 令和元年度第1・四半期の契約に係る点検について

事務局から第1・四半期における機構の契約状況の説明が行われた後、「競争性のない随意契約」及び「一者応札・応募案件」、「特例随意契約」の点検が行われた。

ア) 競争性のない随意契約

事務局から調査表に基づき点検対象となる契約（第1・四半期：9件）の説明があり、審議の結果、自己点検結果は了承され、真にやむを得ないものと判定された。

イ) 一者応札・一者応募案件

事務局から調査表に基づき点検対象となる契約（第1・四半期：108件、うち35件が随契事前確認公募）の説明があり、第1・四半期に係る「一者応札・応募等事案フォローアップ票」及び抽出案件の審議を行った。審議の結果、「一者応札・応募等事案フォローアップ票」における委員会のコメント付けが行われた。また、抽出案件についても質疑応答の後、コメント付けが行われた。

ウ) 特例随意契約案件

事務局から調査表に基づき確認対象となる契約（第1・四半期：82件）の説

明があり、審議の結果、特例随意契約としたことにつき、問題ないことが確認された。

議題(3) その他

事務局から次回委員会の日程等について説明があった。

以上